

「働く」ために必要なこと

学校生活が終わると、「学ぶ」生活から「働く」生活へと移行していきます。卒業後のことは近くなってからでよいのでは・・・と思われる場合もあるかと思いますが、早い段階からの学校生活や家庭生活での日々の積み重ねが大切になってきます。

働く力をつけるためには・・・

自分の力を発揮する。
自分の仕事（役割）に取り組む。

☆仕事に向かう力☆

一生懸命仕事（役割）
をがんばろう！

職場（学校、家庭）で
自分の力が必要とされる。

☆自己有用感☆

仕事（役割）へのやりがいを感じる。
継続して仕事（役割）に取り組む。

☆仕事をがんばる力☆

うれしい。
また次も
がんばろう！

ほめられる。
がんばりが認められる。

☆自己肯定感☆



このような流れを何度も繰り返して「働くために必要な力」を少しずつ付けていきます。これは「働く」ことだけに限らず、日頃家庭や学校で取り組んでいること（家庭での手伝い、自分のことを自分で行う、系の活動など）も同じです。これから夏期休業に入ります。この期間を利用して是非家庭での手伝いなどいろいろな経験を重ねながら力を付けていってほしいと思います。



～是非話し合ってみてください～

普段の生活の中ではなかなか卒業後の生活について話し合う機会がないかもしれません。この夏休み期間を利用して是非お子さんとゆっくり話しあっていただければと思います。進路に関して不明な点やもっと知りたいことがあればいつでも学校にお知らせください。

